

## 平成25年度 地域教育連携・支援センター事業実績一覧

### 県下学校－大学連携支援部門事業実績一覧

#### ■未来の科学者養成講座

※小：小学生、中：中学生、高：高校生

コース	受講者数	開講延数	講座（コース）名
基礎コース （6講座）	小56名 中29名	69講座	理科 算数 数学 ロボット・情報 物理・科学 生物・地学
マスターコース （13講座）	小 4名 中23名 高 8名		理科① 理科② 理科③ 数学① 数学② ロボット① ロボット② 情報 物理 化学① 化学② 生物 地学

#### ■オープンラボ

開講講座数	開講講座の内訳	申込講座	受講者数
13講座	教育学部2講座、医学部1講座、 薬学部3講座、工学部7講座	5講座	高校生57名

#### ■高大連携事業 －高校生のための公開講座－

区 分	実施学部	受講者数
科目履修生としての講座	教育学部	高校生4名
高校生公開講座	経済学部	高校生22名
	医学部	高校生14名
	工学部	高校生36名

※科目履修生としての講座：本人の希望により高校の単位とするか、長崎大学に入学してからの単位とするかを選択できる。

#### ■サイエンス塾

区 分	参加者数	内 容
「算数・数学コンクール」 小学生サイエンスキャンプ 連携事業	25名	下村修名誉博士記念館見学 講義・実験室見学「プラズマとは」 講義・実験室見学「電子で見るとは」 「身の回りのものを顕微鏡でのぞいてみよう」
「科学の甲子園」全国大会 長崎県代表校選考連携事業	44名	実習「観察や測定のポイント」

#### ■大学訪問／見学等

受入主体学部	受入回数	訪問者／見学者
工学部	1回	高校生約30名
教育学部	1回	小学生59名、教員3名

#### ■育シリーズ －書育・音育・食育－

区 分	実施場所	参加者数
植育－書育ワークショップ	時津公民館	時津町を中心に小学生と保護者 約90名
音育ワークショップ		
サイエンスピクニック		

■サイエンスカーラボ

実施場所	実施数	サイエンスピクニック号 出動回数	参加者数 (概数)
小学校	34回	8回	1,100名
中学校	4回		110名
小・中学校合同	8回		170名
その他(科学館など)	16回	7回	670名
合計	62回	15回	2,050名

■高大連携事業 –教員の高等学校への派遣–

実施形態	実施高校数	派遣教員数
A:入試・学部説明	2箇所	経済18名、教育22名、環境12名、工学37名、水産14名、医学(医学科)7名、医学(保健学科)23名、歯学1名、薬学12名
B:講義体験	7箇所	
C:A+B	11箇所	

■リケジョ育成プログラム ※中:中学生、高:高校生、他:その他(保護者など)

区分	実施場所	参加者数(実数)	
入門セミナー	長崎県立五島高等学校	中15名、高93名、他2名	
	長崎大学	中105名、高12名、他19名	
深化セミナー	長崎大学	海洋と生物	中16名、高6名、他4名
		すまいと住環境	中11名、高3名、他6名
		医療と女性	中25名、高20名、他7名
		看護と女性	中18名、高14名、他5名
		放射線と健康	中4名、高10名、他1名
夢フォーラム	長崎大学	中56名、高6名、他4名	

■CST(コアサイエンスティチャー)育成事業

区分	実施数	受講者数	内容
大学院CST養成課程 (養成プログラムI)	24講習 72時間	小学校教員1名 中学校教員4名 特別支援〃1名 大学院生1名 合計7名	理科教材研究A 9時間 理科教材研究B 18時間 長崎県の自然A 18時間 長崎県の自然B 12時間 先端科学と暮らし15時間
評価授業 (養成プログラムII)	22回	小学校教員5名 中学校教員1名 合計6名	勤務校での授業
講師・副講師研修 (養成プログラムII)	24回	小学校教員5名 中学校教員2名 合計7名	各種研究会、講習会、観察会等での講師又は副講師

■理数系教員のための基礎講座

講習名	対象	参加者数
ちょっとひと工夫 授業で使えるおもしろ実験 授業におけるWebカメラの活用	理科担当が1年目、 2年目の小学校教員	5名
小学校、中学校教員のための教材開発・研究のヒント ①科学分野「系統性を考慮した粒子概念形成のヒント」 ②地学分野「月と太陽」	小学校・中学校教員	小学校6名 中学校7名 計13名
中学校教員のための教材開発・研究のヒント ①生物分野「植物教材の開発」 ②物理分野「直流・交流の電流と磁界」	中学校教員	7名
	合計	25名

■長崎CST事業「理科教材検討会」

講習名	参加者数
電磁気分野における教材研究 ～電流・プラズマ・炎を題材として～ 放射線をどう教えるか？（実践と課題） Webカメラを利用した月の満ち欠けの学習 ウミホテルの教材化 クロロフィルを用いた色素増感太陽電池	小学校教員 3名 中学校教員 13名 大学(院)生 2名 その他 11名 合計 29名

■地域理数教師塾

研修会名（内容）	参加教員数		共催教育委員会等
	小	中	
放射線研修会	8	3	長崎市教委
環境・エネルギーに関する研修会	5	6	長崎市教委
ICT（電子黒板）の活用方法と実践例	17	7	平戸市教委 市校長会
平戸市小学校植物観察研修会	7	2	平戸市教委 平戸市教育研究会
理科の授業づくり夏季研修会 （「水溶液の性質」の授業づくり・言語活動）	13	—	松浦市教委 小中教育研究会
理科の授業づくり『師範授業及び授業研究会』 （「水溶液の性質」研究授業・授業研究）	16	1	松浦市教委 小中教育研究会
理科担当教員研修会（植物観察及び標本作り・実験教材及び手作り教材の開発）	—	9	壱岐市教委 理科部会
野外観察会 （身近な生き物・植物の観察）	16	1	西海市教委 生活・総合部会理科部会
理科教育研修会 （電気分野の実験・教材作成）	20	10	南島原市教委 教育研究会理科部会
合計 9研修会	102	39	合計 141名